

和光こども園 自己評価 チェックシート (A B C D 評価) 令和7年度

園 長

1 運 営 管 理		評価
(1) 基本方針	①理念及び基本方針が明文化され、職員・保護者・関係者に周知するための取り組みが行われている。	A
(2) 中・長期計画	①中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	A
	②中・長期計画が適切に策定されている。	A
(3) 組織運営	①保育の質の向上や改善のための取り組みを、定期的な自己評価など、職員参加により行っている。	A
	②職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。	A
(4) 守秘義務の遵守	①守秘義務の遵守を周知している。	A
(5) 情報提供・保護者の意見の反映	①情報提供にあたって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。	A
	②保育の実施にあたり、保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。	A
	③保育サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	A
(6) 安全・衛生管理	①事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されているとともに、事故防止のための具体的な取り組みを行っている。	A
	②調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	A
(7) 人事管理	①人事管理の体制が整備されている。	A
(8) 経営管理	①予算管理の体制が整備されている。	A
(9) 管理者の責任とリーダーシップ	①管理者の責任が明確にされているとともに。リーダーシップが発揮されている。	A

主 幹

2 地域の住民や関係機関との連携		評価
(1) 地域の住民や関係機関・団体との連携	①医療機関・児童相談所などとの相談・連携体制を整えるとともに、その他地域の関係機関に関する情報を収集している。	A
	②小学校、地域団体、地域住民などとの連携、交流が図られている。	B
(2) 実習・ボランティア・保育体験	①実習生、ボランティア・保育体験などの受入体制が整っている。	A

3 子どもの発達援助		評価
(1) 発達援助の基本	①保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。	A
	②指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を見直している。	A
	③一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。	A
	④一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。	A
	⑤一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。	A
(2) 健康管理。食事	①登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。	A
	②健康診断（歯科検診含む）の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	A
	③感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況が必要に応じて保護者に連絡している。	A
	④専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。	A
	⑤日々の献立を保護者に示すとともに、必要に応じて、子どもの喫食状況を保護者に知らせている。	A
	⑥食事を楽しむことができる工夫を保育士がしている。	A
	⑦食事を楽しむことができる工夫を栄養士、調理師などがしている。	A
(3) 保育環境	①子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	A
	②生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。	A
(4) 保育内容	①子ども一人一人の理解を深め、受容しようと努めている。	A
	②基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子どもの状況に応じて対応している。	A
	③子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。	B
	④身近な自然や社会と関れるような取り組みがされている。	B
	⑤さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。	B
	⑥遊びや生活を通じて、人間関係が育つよう配慮している。	A
	⑦子どもの人権に十分配慮するとともに、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。	A
	⑧性差への先入観による固定的な観念や役割分担意識を植え付けないよう配慮している。	A
	⑨乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
	⑩長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	B
	⑪障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	B

4 子育て支援		評価
(1) 入所児童の保護者の育児支援	①子どもの発達や育児などについて、懇談会や保育参観など保護者世共通理解を得るための機会を設けるとともに、一人一人の保護者と日常的な情報交換や個別面談などを行っている。	B
	②虐待を受けていると思われる子どもの早期発見に努め、児童相談所などの関係機関に照会。通告を行う体制が整っている。	A
(2) 多様な子育てニーズへの対応	①多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを活動や事業に反映している。	B
(3) 地域の子育て支援	①育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。	B
	②一時保育は、一人一人の子どもの心身の状況を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	—